

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

2025年度 自己評価 桜 9月11日

外部評価 11月13日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本理念とケア理念を玄関やユニットそれぞれに掲示し、いつでも見られる様になっている。また、カンファレンス中に理念を確認しながらケアプラン作成したり、理念を意識しながら実践できるよう工夫している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会に加入しているがコロナ流行前のような交流があまりできていない。	ボランティア、ゴミ拾いなど、参加していきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市の取り組みや今後の展望、町内会の活動などいろいろな情報やアドバイスをいただき、ご家族等から様々な意見を頂きながらサービス向上に活かしている。	なし。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設長が行政と密に連絡を取り、相談等行っている。	なし。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	業務日誌に身体拘束禁止事項のプリントを挟めいつでも見られるようにしている。普段の業務の中でもスタッフ同士で話しあったり、声を掛け合い拘束につながらないよう努めている。 身体拘束廃止委員会を月一回開催している。	D. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なし。	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止に関する研修を受講し不適切なケアがないかを普段から話し合い、虐待につながらないようにしている。言葉遣いを含め注意を払っている。	D. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できていると思われるが、なにかあるのか？ 一慢心することのないように、意識を常に持ってケアにあたっている。	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護に関する研修に参加し学ぶ機会を作っている。実際に制度を活用している利用者が数名いるが、制度について			

				てスタッフ全員が正しく理解しているとは言い難い。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設長が行っており理解、納得していただいている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見箱の設置をしている。運営推進会議で意見をいただいたり、個別に来訪された時に要望等を聞いている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	去年は評価がAだったが、何か変更点があったのか。一変更点がないのなら、運営推進会議での報告もあるので充分。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	リーダー会議やカンファレンス開催時に話し合いをしている。日常的にも話しやすい雰囲気があり、反映に努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の面談、人事考課があり、個々の目標を立て達成度を話している。リーダーが評価を行い、その後代表が評価をして給与や賞与を決定している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	Faでは見えない部分があるが、自分たちできていると思うのであれば問題ないと思う。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修に参加するほか、リモート研修等を積極的に活用している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	リーダーが勉強し、個々に合わせた指導方法を考える。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修等への参加は増えているが、コロナ流行前のような交流を増やしていきたい。施設長が他事業所とのつながりがあり様々な情報を伝達してくれている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できることや、得意なことを一緒に行っていただき、互いに助けあい様々なことを教えていただいている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族がいつでも面会に来られている。絵手紙を定期的に送ってくださる方もおり、ご本人にその都度お伝えしている。	なし。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の生活歴の把握や、何気ない一言や表情、仕草等からご本人の意向に沿った暮らしができるように努めているが十分とは言えない。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の言葉や行動だけではなくご家族からの情報をお聞きし、スタッフ全員で意見を出し合いながらアプランを作成している。また、状態に変化があれば都度見直し変更している。	情報収集が少なかったり、アセスメント不足ではなかったか。	◎. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一生懸命行ってくださっていると評価している。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンス等での話し合いの中で気づきや工夫について話すことがあるが、タブレット導入以降、実践したことや気づき、入居者様とのやり取りの場面の記録が少なくなっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	選択する項目が多く、文字を打ち込むことが少くなる。スタッフによってできる人、できない人に分かれている。 必要最低限記入すると満足してしまう。リーダー会議で話し合う。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族のニーズを把握し、変化についても理解しその時々に必要な支援を考え実行している。	その都度変化があるが、状態によって考えている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ◎. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ流行以降、地域との関わりが薄れてしまったが限られた生活の中でもできるだけ豊かに暮らしていただけるよう努めている。	外出する機会の減少。 ピザを頼んだり、地元の高校生との交流等について。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望に沿ってかかりつけ医を決めており情報を共有しながら関係を築いている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	フェイスシートを作成し入院時に情報を提供している。治療の経過等を共有し早期退院の実現に向けた話し合いをしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	なし。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	早い段階からご家族と話し合いを行い十分な説明をした上で理解と納得を得ている。各関係機関と協力しチームで取り組んでいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	亡くなった後、スタッフは受け入れができていないのか。→経験しているスタッフがフォローしている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に救命講習を受けている。また、マニュアルを作成しいつでも見られる様にしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	様々な場面を想定した避難訓練を行っている。各ユニットそれぞれで行うなど取り組み方を工夫することで、経験の少ないスタッフが訓練する機会を増やしている。 コロナ以降、訓練の参加はないが町内会との協力体制がある。	火事や地震だけでなく、津波被害についても共有。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	色々な場面を想定した訓練がしっかりとされているので充分だと思う。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	その方にあった声掛けの工夫等を行いご本人らしく生活していただけるよう対応している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	相手の方に合わせた対応をしていると思う。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人のペースや意向を大切に、支援している。やりたいことが安全に行えるよう環境を整える等している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人に合わせた形態で提供するようにしている。「今日は〇〇だよ」等の声掛けから昔を思い出したり、懐かしみながら食事が楽しくなるよう取り組んでいる。片付けをしてくださる方もいる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に合わせており、食事を楽しめているのではない。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バランス良く食事を摂っていた だけよう努めている。食事・水分量を都度スタッフ間で共有し、少ない時には補食を提供し摂取方法を工夫している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時・就寝時はご本人の能力に応じて行っている。日中は臥床する方は臥床前に必ず口腔ケアを行っている。		⑥. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔ケア加算を取ったり、歯科からの指導も定期的に受けているので良いと思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄パターンやサインを把握し誘導する等し、失敗をできるだけ減らせるよう努めている。便秘傾向の方には水分を多く摂っていただいたり、下剤の調整を行っている。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	100%にするのは難しいのではないかと。充分努力はされていると思う。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しむように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急な希望にも臨機応変に対応しておりその方にあつた湯温にも気を配り気持ちよく入浴していただけるよう努めている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	④. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の睡眠の状況を把握し、その日の疲労感等を考慮し日中でも臥床し休んでいただく等支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥. ほぼできている D. ほとんどできていない	薬情はいつでも確認できるようにしているが用法・用量、副作用等理解しているスタッフは少ない。		A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部研修は行っている。介護職では意識することが難しいのではないかと。誤薬などないのであればできている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている ⑥. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の気分等、一人一人に合わせてながら支援している。また、楽しみ事をスタッフと一緒に一緒に行う等それぞれにあつた支援をしている。	一緒に楽しみながら行っていることについて。行事でニシン漬作りをやるなど計画している。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそつて、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、善段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている ⑥. ほぼできている D. ほとんどできていない	「外へ行きたい」という希望がほとんどない。ウッドデッキや散歩に誘う場面はある。また、外に出る行事(バーベキューなど)を企画している。	洗濯物をウッドデッキに干しに出たり、キッチンカーを呼んで外に出る機会を作った。日常的に外に出る機会が少ない。一希望に沿って出ているなら充分ではないかと		

37	お金の所持や使うことへの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在お金を所持している方はいない。その方の希望に応じて支援はするが、所持したいという希望もない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話を希望される方はいない。電話が来た際のやり取りの橋渡しなどを行っている。また、知人等から絵葉書が届くことがある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	物の配置を工夫し、手摺りや目印等でできるだけ自立した生活が送れるよう支援している。毎月季節感のある飾りをするなど、月が変わるタイミングで壁への装飾を変えている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	工夫しながらできているのではないか。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何気ない会話や表情等からご本人の想いや願いに気付いたり、引き出したりしている。スタッフ間で情報共有を行いケアプランを作成し支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族からの情報を基に現在の状態に合わせた支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全に配慮した環境づくりや体調変化にいち早く気づき、健康に暮らせるよう支援している。		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	事故を無くすことはできない。努力はされていると思う。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ひとりひとりの習慣を考慮し、現在の状態やペースに合わせ支援を行っている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご家族に伝え馴染みのものを持ってきていただいている。ご家族の写真を飾ったりもしている。		A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近くにFaがいなかったり、持ってくるものがない等の理由の方は仕方ないのではないか。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があればいつでも外出できるが、希望がほとんどない。	希望自体がほとんどないなら評価はさじやなくていいのではないか。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録や、センター方式の活用によりご本人の力にあった役割を担っていただいたり、楽しみごと、出来ることを積極的にいただいている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフと談笑したり一緒に作業を行ったり、それぞれのペースで活動していただいている。		Ⓔ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	楽しそうにしている姿があるようなので充分ではないか
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓔ. あまりできていない D. ほとんどできていない	別ユニットの入居者の方と関わりを持つなど交流は増えているが、外部の方との交流はまだ少ない。	キッチンカーを呼ぶなど、少しずつ外部との交流や集まりを増やしていきたい。 来年で増やす予定。		
49	総合	本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフとは信頼関係を築けており、安心して暮らしていただけていると思う。地域との関りが今後増えていくとよいと思う。	現時点での地域との関わりについて。	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	徐々にだが地域との関わりは増えてきているので、今後もっと増やしていきたい。

目標達成計画

事業所名

作成日：令和 8年 月 日

市町村届出日：令和 8年 月 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	選択する項目が多く、文字を打ち込むことが少なくなる。スタッフによってできる人、できない人に分かれている。必要最低限記入すると満足してしまう。	スタッフ一人一人、ケース記録を入居者一人につき午前・午後一つずつ記録することが常態化する	・リーダーや副リーダーから記録のタイミングや内容についてスタッフに声をかける(ケアプランに紐づけて書くことを意識してもらうようにする) ・スタッフ間で声を掛け合う ・定型文を作成し活用してもらう。 ・定期的に記録について確認し、カンファレンス等でフィードバックする。 ・	12か月
2	48	外部との関わり、交流が少ない。	外部との関わりや交流が以前のように持てる。	・行事計画に外部の方(ボランティアなど)を組み込む。 ・キッチンカー等を呼ぶ機会を作る。 ・買い物や散歩、近隣の施設に行く機会を作る。 ・幼稚園児、小学生等との交流の機会を作る。	12か月
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。